

# 万葉園だより

第74号

令和4年10月10日発行

編集・発行 社会福祉法人 南相馬福祉会

特別養護老人ホーム 万葉園

〒979-2334 福島県南相馬市鹿島区西町三丁目3番地

TEL(0244)67-1551 FAX(0244)67-1552

TEL(0244)67-1554 (たんぼぼ直通)

E-mail manyouen@orion.ocn.ne.jp

URL <http://minamisomafukushikai.or.jp/>

〔事業内容〕

特別養護老人ホーム 万葉園……………定員50人

特別養護老人ホーム 万葉園(ユニット)……定員40人

(内ショートステイ10人)

グループホーム たんぼぼ……………定員 9人



ユニット

## お菓子作り



ご利用者の皆さんと一緒にプリンアラモードを作りました。おやつ作りは、ご利用者の皆さんからは特に好評で真剣かつ楽しそうに取り組んでくださいました。

今回のプリンアラモードも、思い思いに材料を盛り付けたり、クリームを絞ったりと、楽しそうな様子でした。そうして和気あいあいとした雰囲気の中、職員も手伝いながら甘さも香り立つ、色鮮やかなプリンアラモードが出来上がりました。

ご利用者の皆さんからは、普段は口数の少ない方からも「甘いね」「美味しい」などの感想と一緒に笑顔がこぼれていたのがとても印象的でした。

コロナ禍で様々な制限を強いられておりますが、これからもご利用者の皆さんが楽しく過ごせるよう支援していきたいと思っております。



本館

柏餅、抹茶プリン作り



コロナ禍で夏祭りが延期となりましたが、ご利用者の皆さんに笑顔になっていただけるように柏餅と抹茶プリン作りを行いました。

柏餅は生地を作るところから始め、真剣な表情で生地を混ぜたり、生地を焼いたり、餡子を生地で包んだり、餡子が好きなご利用者の皆さんは満面の笑みを浮かべて「美味しい」と話されておりました。

抹茶プリンを作った際にはクリームと餡子を綺麗に盛り付け、美味しそうに召し上がって下さいました。今後もご利用者の皆さんの笑顔が絶えないよう様々な行事を考えてまいります。



たんぽぽ

おはぎ作り



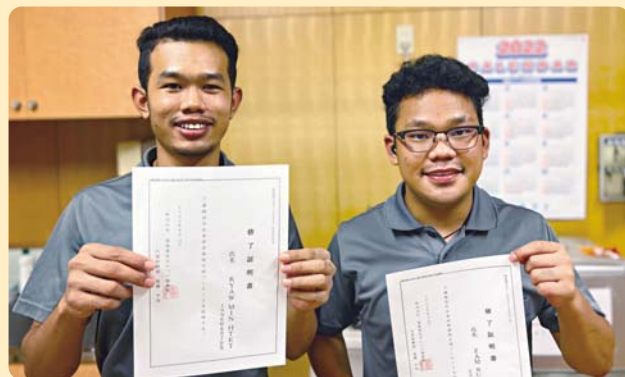
新型コロナウイルスの影響でレクリエーションの活動が制限された状態が続いております。8月の行事である夏祭りや花火大会も延期となった為、グループホームたんぽぽでは、季節感のある食べ物として「おはぎ」を作ることになりました。新型コロナウイルスの感染対策から、おはぎを作る工程は職員が行いました。おはぎは「あんこ」「ごま」「きな粉」の3種類を作り、昼食時に召し上がっていただきました。ご利用者の皆さんからは「お盆にぼた餅を食べることができて幸せだった」「久しぶりに食べたが、とてもおいしかった」など笑顔が多く見られました。



## 特定技能介護職員の業務風景

ミャンマーより来日して4か月ほど経ち、万葉園に配属されたチョー・ミン・タツ介護職員とザン・スン・タウン介護職員は、ご利用者の皆さんとも上手に会話ができるようになりましたが、方言など慣れない部分はまだまだあるようです。

8月に介護職員初任者研修の資格に挑戦し、特定技能介護職員全員が無事合格されました。5年後の介護福祉士の取得に向け日々努力してまいります。



## 医務室コーナー

### 「(採血で)針を刺されるのは嫌だけど、検査してもらえるのは安心するわね」

8月31日は健康診断があり、80名のご利用者の皆様に、血液検査、胸部レントゲン検査、心電図検査、尿検査を受けていただきました。

例年10月からインフルエンザ予防接種が始まりますが、万葉園では11月～12月を予定しております。また肺炎球菌ワクチン予防接種は、年齢に達したご利用者の皆さんに市町村からお知らせが届きますので、ご希望があれば随時対応しております。

新型コロナウイルスワクチン接種は、地域の医師や看護師、市の職員の方々が万葉園とたんぽぽ

に来てくださり、昨年12月に3回目を、今年の6月に4回目を、約7割のご利用者の皆さんに受けていただくことができました。時期が合わなかったご利用者の皆さんには、関係機関から連絡が入り次第、指定された場所に移動して接種することになっております。

感染拡大の報道を耳にする度に不安になりますが、ご家族や関係先の皆様のご協力を得ながら、ご利用者の皆さんと健康な一日が続くよう願っております。



## 新人職員紹介

8月1日付けで看護職員1名が入職しております。

**【看護職員】** 特別養護老人ホームでの経験もなく、不安一杯で面接を受けました。行きかうスタッフの皆さんが、気持ち良く挨拶してくださるのに心が癒され、とても感動しました。介護職員、看護職員の方々が、とても親切に対応して下さいますので、少しですが、仕事にも慣れてきました。

ご利用者の皆さん、スタッフの皆さんの名前を覚えながら、一緒に仕事に取り組んで参りたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

## 防災支援の实地研修

6月24日(金)福島県主催の特定非営利活動法人福島県防災士会の防災士の方々にご来園いただき、实地研修を行いました。施設内の確認、各種計画等の確認、施設周辺の確認をしていただきました。専門家である防災士の方々からの助言を受け、ご利用者、職員を守る防災に繋げていきたいです。



防災士などと話し合う  
入居者を安全に避難するための課題や改善方法



高玉智子施設長  
震災・原発事故で  
入居者229人と横浜市への避難を経験



浸水の危険が迫った場合…



そうなったときによかったなと思えるような  
日本であってほしいと思います



最低は89人はいらっしゃるということで  
こちらの方を避難させなくちゃいけないので

## 介護職員取材

9月2日(金)求人サイト(ウインウイン)掲載記事取材に令和4年度採用になった近藤介護職員が、インタビューを受けました。7項目の質問に対して、自分の思いをしっかりと伝えられた様です。新人職員のはつらつとしたパワーを感じました。今後の更なる成長が楽しみです。



## 面会について

現在、新型コロナウイルスの感染拡大予防の為、面会を制限させていただいており、ご家族の皆様にはご不便、ご心配をおかけすることとなり、誠に申し訳ございません。

数か月前より導入いたしましたマイクでの面会をご紹介します。ガラス越しの面会では、「声がよく聞こえない」などのご意見をいただいておりますので、ワイヤレスマイクを導入いたしました。マイクについては大変好評で「以前より会話がしやすくなった」などのご意見をいただいております。

改善点があれば随時検討してまいりますので、ご要望などございましたら、お気軽に事務室職員までお声がけください。



**寄付** 令和4年6月～8月まで  
山崎 幸子様(千葉県大網白里市)  
故川村キチヨ様(遺志として)

**寄贈** 令和4年6月～8月まで  
遠藤 恭子様(南相馬市鹿島区角川原)  
タオル



**休日支払対応日のお知らせ**  
万葉園・たんぽぽの10～12月分の休日支払対応日をお知らせします。  
●10月15日(土)・16日(日)  
●11月19日(土)・20日(日)  
●12月17日(土)・18日(日)  
平日の利用料の支払いや通帳への入金等について、午前9時～午後5時まで万葉園事務室にて対応いたします。

**芸術祭の作品募集とご案内**  
作品募集期間 10月11日(火)～30日(日)  
展示期間 11月3日(木)～16日(水)  
今年度も右記の通り万葉園芸術祭を開催します。新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、会場への出入りについてはご遠慮いただきますよう、よろしくご家族様、地域住民の皆様よりたくさんの作品を心よりお待ちしております。